

R7 決算の概況

企業局

○ 電気事業会計

水力	電力料収入は、32.2%の減収	}	経常利益	4,208 百万円	(R6 : 8,146)
			純利益	949 百万円	(R6 : 8,063)
太陽光	電力料収入は、前年度と同水準				(当初予算 : 純利益1,725百万円)

- ・水力発電の売電単価が、令和7年度分の契約更新により大きく下落したことから、電力料収入が減少。
- ・特別損失で高田発電所水圧管路破断事故対応費用（約30億円）を計上した結果、純利益は減少。

○ 工業用水道事業会計

水道料金収入は、2.6%の増収	}	経常利益	▲ 53 百万円	(R6 : ▲103)
		純利益	▲ 53 百万円	(R6 : ▲157)
				(当初予算 : 純利益▲427百万円)

- ・営業収益の増加があったものの、修繕工事等営業費用が横ばいで推移したことから、前年度に引き続き純損失を計上。
- ・老朽化した施設の修繕工事等が継続することから、今後も純損失が継続する見込み（別紙参照）。

○ 工業用地造成事業会計

分譲	1件	1.2ha	}	経常利益	775 百万円	(R6 : 825)
(R6	4件	4.3ha)		純利益	775 百万円	(R6 : 825)
					(当初予算 : 純利益790百万円)	

(別紙) 工業用水道事業の今後の収支見通し (R8~R12)

- ・ 新潟臨海工業用水道については、物価高騰や突発的な修繕工事 (PCB 処理等) により赤字基調となることが見込まれます。収支均衡に向けて、更なるコスト縮減を前提として、料金の適正化を検討します。
- ・ 上越工業用水道においても、水需要の減少に伴う収入の減に加え、物価高騰や老朽化対策工事の影響により令和8年度以降の赤字が予想されるため、収支均衡に向けてコスト縮減を進めるほか、料金適正化の必要性も含めて検討していく必要があります。
- ・ 料金の適正化に当たっては、受水企業との一層の情報共有を図り理解を得ながら進めていきます。

<工業用水道事業全体の収益的収支>

(百万円)

区分		年度	R8	R9	R10	R11	R12
			(2026)	(2027)	(2028)	(2029)	(2030)
収益的収入	営業収益		1,372	1,345	1,342	1,342	1,342
	うち料金収入		1,346	1,331	1,328	1,328	1,328
	営業外収益		438	188	186	184	180
	うち長期前受金戻入		214	177	176	174	169
	収入計		1,810	1,533	1,528	1,526	1,522
収益的支出	営業費用		2,203	1,810	1,724	1,615	1,704
	うち人件費		429	349	329	333	337
	うち修繕費		476	446	328	188	244
	うち委託費		368	148	149	151	152
	うち減価償却費		576	606	653	677	701
	営業外費用		114	37	63	79	99
	うち支払利息		20	22	49	65	84
支出計		2,317	1,847	1,787	1,694	1,803	
経常損益		▲507	▲315	▲259	▲168	▲282	
特別利益		0	0	0	0	0	
特別損失		0	0	0	0	0	
当年度純利益		▲507	▲315	▲259	▲168	▲282	

<新潟臨海工業用水道の収益的収支>

(百万円)

区分		年度	R8	R9	R10	R11	R12
		(2026)	(2027)	(2028)	(2029)	(2030)	
収益的収入	営業収益		895	881	879	879	879
	うち料金収入		869	867	865	865	865
	営業外収益		250	166	165	163	159
	うち長期前受金戻入		183	160	159	157	154
	収入計		1,145	1,047	1,044	1,042	1,038
収益的支出	営業費用		1,445	1,243	1,150	1,102	1,124
	うち人件費		265	229	211	214	217
	うち修繕費		293	288	190	130	137
	うち委託費		185	47	48	48	49
	うち減価償却費		486	501	522	529	539
	営業外費用		75	30	36	48	60
	うち支払利息		20	22	28	40	51
支出計		1,520	1,273	1,186	1,150	1,184	
経常損益			▲375	▲226	▲142	▲108	▲146
特別利益			0	0	0	0	0
特別損失			0	0	0	0	0
当年度純利益			▲375	▲226	▲142	▲108	▲146

<上越工業用水道の収益的収支>

(百万円)

区分		年度	R8	R9	R10	R11	R12
		(2026)	(2027)	(2028)	(2029)	(2030)	
収益的収入	営業収益		478	463	464	464	464
	うち料金収入		478	463	464	464	464
	営業外収益		183	22	21	21	20
	うち長期前受金戻入		31	17	17	16	15
	収入計		661	485	485	485	484
収益的支出	営業費用		743	568	575	513	580
	うち人件費		163	119	117	119	120
	うち修繕費		181	158	138	58	108
	うち委託費		176	100	101	102	103
	うち減価償却費		90	105	132	148	162
	営業外費用		39	6	27	31	39
	うち支払利息		0	0	21	25	33
支出計		782	574	602	544	619	
経常損益			▲121	▲89	▲116	▲60	▲136
特別利益			0	0	0	0	0
特別損失			0	0	0	0	0
当年度純利益			▲121	▲89	▲116	▲60	▲136